

令和2年7月1日

各 位

埼玉大学大学院人文社会科学研究科長  
末松 栄一郎

埼玉大学大学院人文社会科学研究科「人文地理学」教員公募について

埼玉大学大学院人文社会科学研究科（学部教育は教養学部の担当）では、「人文地理学」を専門とする教員を下記の要領で募集します。

つきましては、適任者のご推薦またはご応募をお願いいたします。

#### 記

1. 職名・募集人員 准教授もしくは助教 1名
2. 担当科目 教養学部と大学院人文社会科学研究科において、地理学関連の科目を担当していただきます。現行での担当科目数の標準は、年間で学士課程6コマ、博士前期課程2コマ、および論文指導です（1コマ=90分授業×15回相当とする）。この他、博士後期課程1コマを担当していただく場合があります。
3. 着任時期 令和3年4月1日
4. 研究分野 人文地理学
5. 勤務形態 常勤（本学教員の定年は65歳。准教授採用の場合は任期なし。助教採用の場合は任期5年。ただし1回に限り2年の範囲内で再任できます。また、業績審査により契約期間の定めのない教員とすることがあります。）
6. 応募資格
  - (1) 博士号を有するか、それと同等の研究実績を有し、人文地理学分野での優れた研究業績がある方。
  - (2) 学部、大学院において地理学分野の教育を担当することができる方。
  - (3) 学部、大学院において地理学分野の教職免許科目を担当できる方。
  - (4) 日本国外でのフィールド調査の経験を有し、当該地域に関する授業を担当できることが望ましい。
  - (5) 英語による授業を担当できることが望ましい。
  - (6) 教養学部・大学院人文社会科学研究科における地域貢献に関わる事業を担当できる方。
  - (7) 国籍は問いませんが、業務に支障のない程度の日本語能力を有する方。なお、本学は男女共同参画に賛同しています。

7. 試用期間 採用から3ヶ月
8. 就業場所 埼玉大学（さいたま市桜区下大久保255）
9. 就業時間 国立大学法人埼玉大学教職員の労働時間、休暇等に関する規則による。
10. 休日 土日、祝日、年末年始（12月28日～1月3日）
11. 給与 国立大学法人埼玉大学教職員給与規則に基づき支給します。
12. 加入保険 文部科学省共済組合、雇用保険、労働保険
13. 応募期限 令和2年8月31日（月）必着
14. 応募方法（書類送付先を含む）

以下の応募書類を簡易書留等で送付してください（郵送による応募書類送付が困難な方は下記連絡先にメールでご相談ください）。

- (1) 履歴書（氏名、生年月日、住所、電話番号、電子メールアドレス、学歴、職歴を含む。書式は自由です）
- (2) 研究業績一覧（査読の有無を記載すること）
- (3) 博士号の取得または最終学歴を証明する書類（コピー可）
- (4) 主要な論文等の業績3点（各3部、コピー可）と、その要約（各3部、それぞれ日本語で400字程度）
- (5) これまでの研究活動および今後の研究計画の概要（A4用紙2枚程度）
- (6) これまでの教育経験の説明と、本学に採用された場合の教育の抱負（A4用紙2枚程度）
- (7) 外部資金獲得状況

[応募書類送付先]

〒338-8570 埼玉県さいたま市桜区下大久保255

埼玉大学大学院人文社会科学研究科支援室教養学部係

※封筒の表に「人文地理学教員応募関係書類在中」と朱書し、簡易書留等、配達記録が残る方法で送付すること。原則として応募書類は返却しません。原著等で返却を希望される場合には、応募者の費用負担により返却しますので、返却を希望する旨を明記の上、郵便切手を貼った返信用封筒を同封して下さい。

※この選考の実施において提出された個人情報は、本人事選考以外の目的には使用しません。

15. 選考方法

提出書類を審査（一次選考）したあと、候補者を限定して模擬講義も含めた面接（二次選考）を行った上で選考します。交通費・宿泊費等はお出し致しません。ただし、状況に応じてZoomなどによる遠隔面接（模擬講義を含む）を行うこともあります。選考の結果は追って本人宛に文書で通知します。なお、二次選考の面接に先立ち、追加資料の提出を依頼する場合があります。

16. 問合せ先

埼玉大学大学院人文社会科学研究所支援室教養学部係宛てに、メール ([kyouyou@gr.saitama-u.ac.jp](mailto:kyouyou@gr.saitama-u.ac.jp)) でお願ひします。件名に、「人文地理学教員応募について」と明示してください。

以上